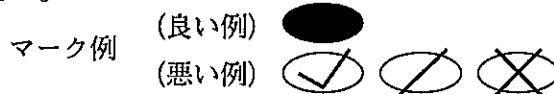


令和5年度（令和4年度実施）
 高知県公立学校教員採用候補者選考審査
 筆記審査（専門教養）
 高等学校 特別支援学校 中学部・高等部
 農業

受審番号		氏名	
------	--	----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 ○ 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

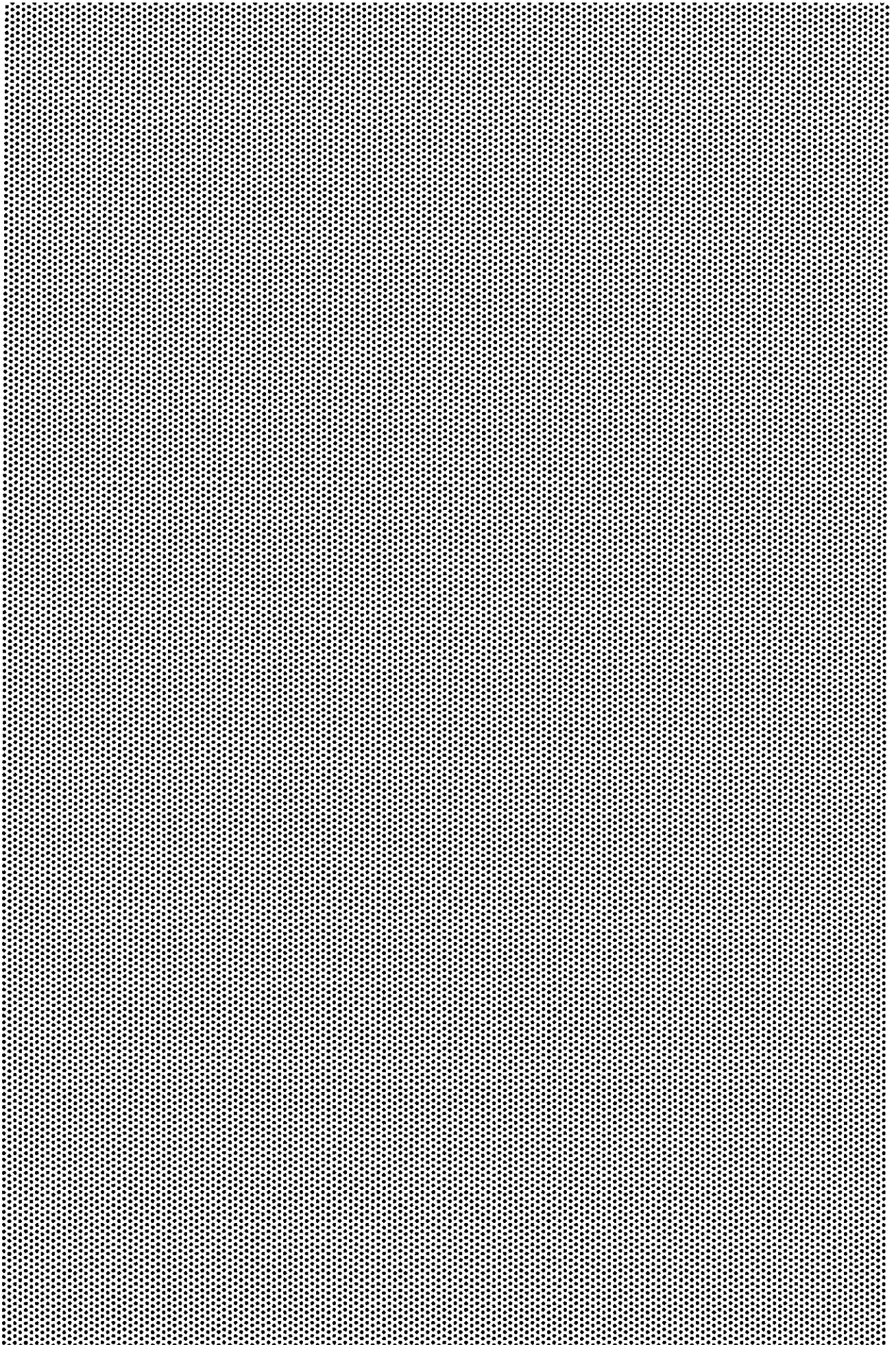
受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	●	○	○
○	○	○	●	○
○	○	○	○	●

- ※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと、正確に採点されませんので、注意してください。

記入例

(受審番号12345の場合)

- 4 この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 高等学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。
- 5 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。解答については、本冊子の裏表紙の＜解答上の注意＞をお読みください。ただし、問題冊子は開かないでください。



【共通問題】

第1問 次の1～12の問いに答えなさい。

- 1 人間と植物・動物とのかかわりに関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。
- a 植物は、太陽の光エネルギーを利用して、二酸化炭素と水から有機物を合成して、からだをつくっているため、独立栄養生物といわれる。
 - b 生体内では、エネルギーを使って無機物から、あるいは摂取した食物から、有機物を合成する同化が行われている。
 - c 光合成は、 $C_6H_{12}O_6 + 6O_2 \rightarrow 6CO_2 + 6H_2O$ という化学反応式で表される。
 - d 無機物の多くが大気・水・土壌を経由して、植物の有機物合成の原料として再び使われ、生物世界に戻ってくることを物質循環という。
- 2 食料供給や環境保全に関連する用語の説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。
- a 国連には、食料の安定供給を目指す「世界食糧計画」、世界食糧農業機関、国際農業開発基金の3つの組織がある。
 - b 国連は、「気候変動に関する政府間パネル」を組織し、世界中の地球温暖化に関する最新の研究成果をもとに気候変動についての検討を行っている。
 - c 「生物の多様性に関する条約」は、1992年のリオデジャネイロ地球サミットで発議され、1993年に発効した国際条約である。
 - d 日本は欧米より早く、1999年に「持続農業法」が制定され、これにともない、環境保全型農業への転換が急速に進んだ。
- 3 令和3年度に農林水産省が農林水産統計で公表したデータの説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。
- a 農業経営体のうち、個人経営体は103万7千経営体で、5年前に比べ22.6%増加した一方、団体経営体は2.8%減少した。
 - b 農業経営体の個人経営体の基幹的農業従事者のうち、65歳以上が占める割合は、69.6%となり、5年前に比べ4.7%上昇した。
 - c 農業経営体の経営耕地面積規模別に経営耕地面積の集積割合をみると、10ha以上の農業経営体が55.3%を占め、5年前に比べ7.7%減少した。
 - d 新規就農者は、53,740人で、5年前に比べて17.4%増加し、このうち、49歳以下は20.2%増加した。

- 4 次の表は、平成7年度及び令和元年度の高知県における主要野菜類の作付面積、10a当収量、出荷量を示したものである。①～④に該当する品目の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

区分	平成7年度			令和元年度		
	作付面積	10a当収量	出荷量	作付面積	10a当収量	出荷量
①	600	2,960	14,500	435	3,632	15,800
②	510	9,100	45,500	324	11,944	38,700
③	108	1,590	1,730	108	4,968	5,342
④	115	4,990	5,500	50	5,300	2,510

単位 作付面積：ha, 10a当収量：kg, 出荷量：t

- a ① しょうが ② なす ③ みょうが ④ ししとう
 b ① ししとう ② しょうが ③ なす ④ みょうが
 c ① みょうが ② ししとう ③ しょうが ④ なす
 d ① なす ② みょうが ③ ししとう ④ しょうが

- 5 第4期高知県第二種特定鳥獣（ニホンジカ）管理計画（平成30年変更）に記載されているニホンジカに関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 農業被害では、稲、野菜・山菜、果樹が、林業被害では、スギ、ヒノキの被害がほとんどを占めている。
 b 全国各地で高標高域における生息密度の上昇と自然植生への食害が問題となっている。
 c 近年はシカの捕獲数が減少しており、農林業被害額が増加している。
 d シカの個体数を減らすためには、メスジカを捕獲することが効果的である。

6 花芽形成に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

カ

- a キクのように、暗期が一定の長さより長くなると花芽分化する植物を長日植物という。
- b 作物の種類により、着花の位置は異なり、イネは茎の先端に、キュウリは葉のつけ根に着花する。このような着花の性質を着花習性という。
- c レタスの花芽分化が低温で促進されるように、花芽分化が温度の影響を受ける性質をキュアリングという。
- d 作物を高冷地に運び早く低温に合わせる山あげ法や冷蔵庫内で低温処理する株冷蔵法を、追熟処理という。

7 作物の生育を支える土に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

キ

- a 作物により適した土性は異なるが、多くの作物は砂土やしよく土が適している。
- b 岩石が風化を受け、小さな粒となったものや火山灰などを土の母材という。
- c 腐植には、土の養分の保持力を高め、pHの急激な変化をやわらげる効果がある。
- d 団粒構造の土では、小さな間げきは毛管現象により水を保ちやすくなる。

8 家畜の飼育形態と飼育法に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

ク

- a 生産効率を高めるために、ある程度自然環境から家畜を守り、成長をうながす。
- b 管理が比較的容易なため、少ない労働力でより多くの生産を上げられる。
- c 日本は農地面積が広いから、土地利用型畜産がさかんである。
- d ニワトリのケージ飼い、ウシのつなぎ飼いなどが多くみられる。

9 トウモロコシの形態に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 根は、発芽時に発生する冠根と、3～4葉期の頃から発生がさかんになる主根からなる。
- b 茎は、外側の組織は強固で、内側の組織はやわらかく、イネとは違い、分げつは出ても2～3本である。
- c 葉は、発芽時に発生する子葉と、続いて発生する初生葉、3枚の小葉でできている複葉に分けられる。
- d 雌雄異花で、雌穂は、同じ株の花粉を受けて受精する自家受精である。

10 ハクサイの栽培に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 結球には昼夜の温度差が影響し、夜温が低いと葉球のしまりが悪くなる。
- b 追肥する場所は、株もと付近がよく、追肥後、軽く土寄せを行う。
- c 排水の悪い畑では低うねにして、排水をよくすることで、病気予防につながる。
- d 収穫の適期は、たねまき後の日数と結球の締まりぐあいで判断する。

11 ニワトリの飼育に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 種卵をふ化させるには、37.8～38℃で約3週間温めるが、そのさい、卵殻膜と胚のゆ着を防ぐために、卵を動かして胚の位置をかえる転卵を行う。
- b ふ化したばかりの初生びなの体内には、栄養になる卵黄があるので、すぐに飼料を与える必要はない。
- c 中びな期は、骨格と筋肉の発達がみられ、からだの充実が進むので、ひなの成長に合わせて飼育面積を広げ、十分に運動ができるようにする。
- d 大びな期は、育すう中の飼料の中で、タンパク質とエネルギーの最も多い大びな用飼料を使用し、できるだけ早く、充実したからだをつくるようにする。

12 学校農業クラブに関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 全国を北海道，東北，関東，東海，近畿，中国，四国，九州の八つのブロックに分けたブロック連盟が組織されている。
- b 高等学校で農業を学ぶ生徒により，自主的な活動を通して，充実した学校生活を送るために活動している組織である。
- c 日本学校農業クラブ連盟の略称であるFFJとは，Future Farmers of Japanの略で，将来の日本農業の担い手たちという意味がある。
- d 活動の成果を発表する機会が設けられ，県連盟大会や全国大会などにおいて，優良なプロジェクトの表彰を行っている。

第2問 次の1～9の問いに答えなさい。

1 イネの栽培における本田の管理に関する説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 中干しには、無効分けつの発生を抑える、土壤中に酸素を供給して根を健全に保つ、などの効果がある。
- b 出穂前15日～25日前頃に、えい花の分化をうながし、また、退化を防止するため、実肥を与える。
- c いもち病は、ケイ酸質肥料・カリ肥料の施用と客土・堆肥の施用が効果的である。
- d サンカメイチュウは、1年に2回発生し、寒冷地に多く、生育の初期に葉身を加害し生育を遅らせる。

2 花壇用草花の開花期と草花名の組み合わせとして正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

開花期	草花名
a 秋・冬から春	インパチエンス・サルビア・ペチュニア・マリーゴールド
b 春から夏	ヒマワリ・デルフィニウム・マーガレット・ダリア
c 春から秋	センニチコウ・ニチニチソウ・ハナスベリヒユ・カンナ
d 夏から秋	ストック・デージー・ハボタン・パンジー

3 野菜の施設栽培における調節技術に関する説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a かん水の方式には、野菜の上から水を与える点滴かん水方式、地表に水を与える散水方式がある。
- b かん水量は、土の水分量をテンシオメータなどの機器でpFを測定して管理するが、pF値が大きいほど水分量が多い。
- c 塩類集積の程度は、土壌のEC値を測定して判断し、数値が低いほど塩類濃度が高い。
- d 塩類集積土壌を改善するには、施設土壌に多量の水を与えるたん水処理や肥料分の少ない土をいれる客土を行う。

4 カンキツ類の病害虫に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 黒点病は、葉の表から裏側に向かって陥没した病斑ができる。薬剤散布とともにせんだいに病斑のある枝葉を除去する。
- b かいよう病は、果実の貯蔵中にかびや腐敗が発生し、商品性がなくなる。鳥害や傷のある果実を貯蔵庫に持ち込まないようにする。
- c カイガラムシ類の成虫は、5月頃から飛来し、果実に加害し傷を残す。粘着トラップにより地域で飛散数を監視し、防除適期を把握する。
- d ゴマダラカミキリは、幼虫が、木質部をトンネル状に食い荒らす。成虫発生期に捕殺し、台木部に薬剤散布して成虫の産卵を防ぐ。

5 家畜の消化器官に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a ニワトリは、くちばしでついでに餌を、口腔にある歯でかみ、だ液と混ぜて飲み込む。
- b ブタの大腸は、盲腸、結腸、直腸からなり、長さは16m程度であり、結腸は円盤状に位置しており、特徴的である。
- c 反すう家畜の第1胃には、消化酵素などを分泌する組織がなく、胃内の微生物が分泌する酵素によって飼料成分が分解される。
- d 単胃動物のおもなエネルギー源は揮発性脂肪酸であるが、反すう動物のおもなエネルギー源はグルコースである。

6 日本の農業の家族経営に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 家族周期によって、家族構成員や家族生活が変化するため、それに対応した経営構成員の変化や、経営の展開がみられる。
- b 家族の生活空間と、経営活動の場所が一体であるため、経営と家計の分離が明確になりやすい。
- c 赤字で倒産した場合、損失に対して出資額のみだけ責任をもつ有限責任であるため、大きな事業に挑戦しやすい。
- d 父子・兄弟・知人などによる共同経営のなかでも、父子契約ともよばれる親との共同経営が多い。

7 次の表は、4サイクルディーゼルエンジンと4サイクルガソリンエンジンを比較したものである。説明として正しいものを、表のa～dから一つ選びなさい。

	比較項目	4サイクルディーゼルエンジン	4サイクルガソリンエンジン
a	構造	点火装置がある。	点火装置がない。
b	熱効率	高い(30～40%)。	低い(23～28%)。
c	経済性	燃料消費率が高い。	燃料消費率が低い。
d	環境負荷	振動・騒音が小さい。	振動・騒音が大きい。

8 発酵食品に利用する微生物に関する説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a みその製造には、アルコール発酵性酵母というかびが用いられている。
- b カマンベールチーズの製造には、白かびが用いられている。
- c 酒の製造には、酢酸菌という細菌が用いられている。
- d ヨーグルトの製造には、麹菌という細菌が用いられている。

9 品目別にみた日本の食料需給の特徴に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 需要が増加した品目のうち、主食のパン・麺類の原料である小麦の生産は大幅に縮小し、植物油脂とデンプンの原料作物の生産も縮小した。
- b 飼料穀物は、これまでほとんど生産されたことがなく、輸入に依存してきた。
- c 果実は1970年代の終わり頃から、また畜産物は1990年代以降、国内生産は増加傾向となっている。
- d カロリーをあまり供給しない野菜が、現在の日本の農業で中心的な地位を占める一部門となった。

第3問 次の1～6の問いに答えなさい。

1 水準測量の器械・器具に関する説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a チルチングレベルは、円形気ほう管により、整準ねじをまわして、器械をほぼ水平にすると、自動的に視準線が水平になるレベルである。
- b オートレベルは、望遠鏡でバーコード標尺にピントをあわせて、ボタンを押すとCCDが標尺の数値を読み取り、液晶画面にデジタル表示するレベルである。
- c 望遠鏡の対物レンズ系は、十字線上に生じた像を、拡大する部分であり、対物レンズを動かして、十字線と像の合致をする。
- d 標尺は、測点に鉛直にたて、レベルの視準線の高さを示すものさしであり、一般に最小目盛5mmで、目分量1mm単位まで読み取れる。

2 農業土木構造物の設計製図に関する説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 細い実線は、寸法線・寸法補助線・引出線・破断線などに用い、破線は、見えない部分の形を示す隠れ線などに用いる。
- b 太い一点鎖線は、見える部分の形を示す外形線、断面図においては切断面で区切られた面の境を示す線などに用いる。
- c 製図用紙の大きさには、A列とB列があるが、製図用としては原則としてB0～B4のものをを用いる。
- d 縮尺目盛のスケールは、縮尺1/100, 1/200, 1/300, 1/400, 1/500の5種類の目盛のある三角スケールがよく使われる。

3 コンクリートに関する説明として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a コンクリートとは、セメント、水、粗骨材、^{れきざい}瀝青材料を練り混ぜ、そのほかの方法によって一体化したものである。
- b コンクリート材料を正確に計量して十分に練り混ぜることで、密度や強度が大きくて、ワーカビリティのよいコンクリートをつくることができる。
- c CBR試験は、コンシステンシーを測定する方法として広く行われている標準試験である。
- d 適当な設計と施工によりつくられたコンクリートの強さは、一般に引張強度により判定することが多い。

4 森林の種類に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

工

- a 広葉樹林は、柱材や板材向けの比較的直径の大きい林木をおもな生産目的とする森林である。
- b 天然生林は、天然災害や人為による皆伐などのかく乱が起こった跡にまったく人手が加わらずにできた森林である。
- c 人工林は、苗木を林地へ植えつけ、その後、下刈り、間伐などを行って成立させる森林である。
- d 原生林は、過去に人手が加わらず、重大な災害などのあとも残していない森林である。

5 木材加工機械に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

オ

- a パネルソーは、主に製材品や半製品などの小割り作業や曲線びきに使用される。
- b 帯鋸盤は、丸鋸盤によって木取られた製材品や半製品をさらに細かく切断するときなどに使用される。
- c 自動鉋盤は、材の厚さを一定に削り仕上げるときに使用され、手押し鉋盤で基準面を作った後に使用することが多い。
- d 角のみ盤は、切り抜き・穴あけ・中ぐり、内外周の面削りなど、応用範囲の広い機械である。

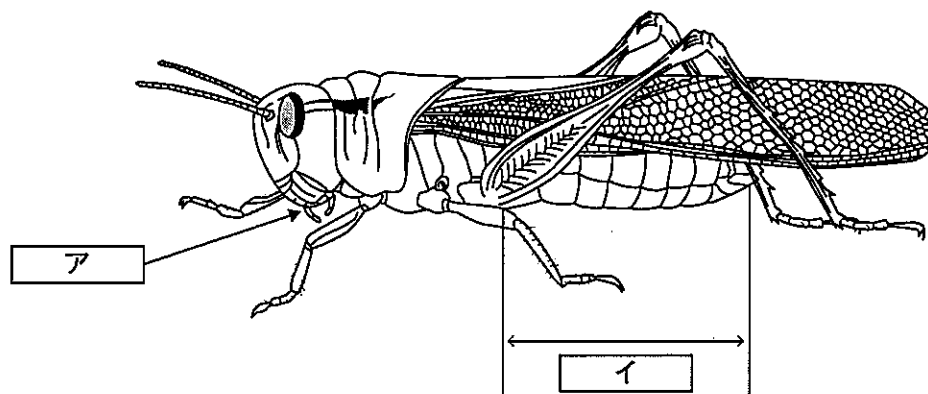
6 造園樹木の分類に関する説明として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

カ

- a 自然分類の基本単位は種であり、ごく近縁の種を集めて科を形成し、さらに門、綱、目、属の順に大きなグループへとまとめられる。
- b 植物の学名は、命名者－種小名－属名の連記で表され、命名者、属名によることから、これを二命名法という。
- c 植物学上の自然分類とは異なり、実際の現場では樹木の形態や性質、観賞部位などによってさまざまな類型化が行われている。これを系統分類という。
- d 近年では、DNAの遺伝情報をもとに類縁関係を分析して分類するAPG植物分類体系が新たに採用され始めている。

第4問 次の1～5の問いに答えなさい。

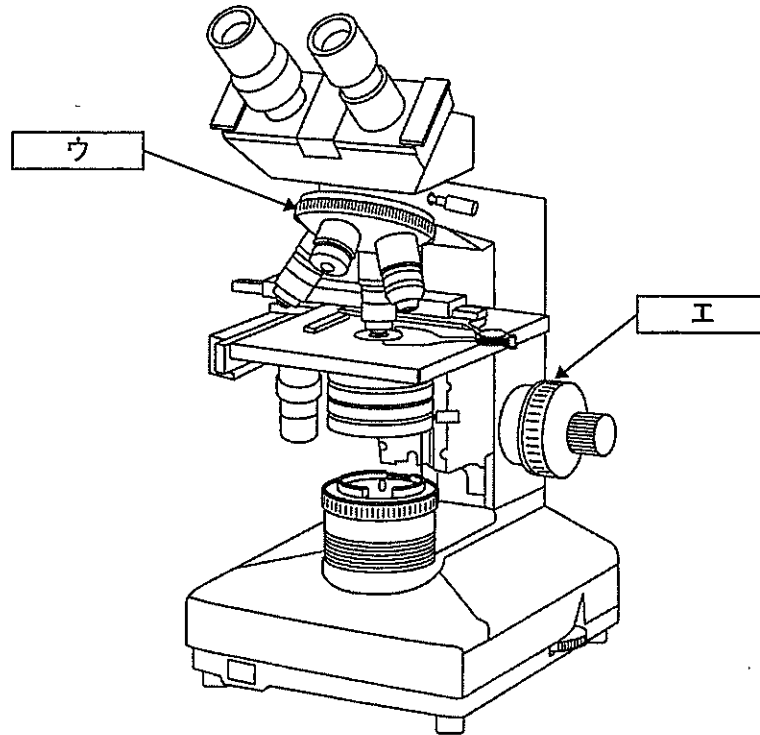
- 1 次の図は、トノサマバッタを模式的に描いたものである。図中の に該当する名称を、それぞれ下の a～d から一つずつ選びなさい。



- a 触角 b 口器 c 口腔 d 口針

- a 脚部 b 胸部 c 翅部 d 腹部

2 次の図は、生物顕微鏡を模式的に描いたものである。図中の ・ に該当する名称を、それぞれ下の a～d から一つずつ選びなさい。



- a ハンドル b クランプネジ c レボルバー d 微動ネジ

- a 粗動ネジ b 視野絞り c コンデンサー d 調光ダイヤル

- 3 10 a あたり480kgの玄米を生産するために必要な窒素を硫酸で供給する場合、硫酸の施肥量について、次の条件で計算して求めなさい。小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを記入すること。

オカ . キ kg

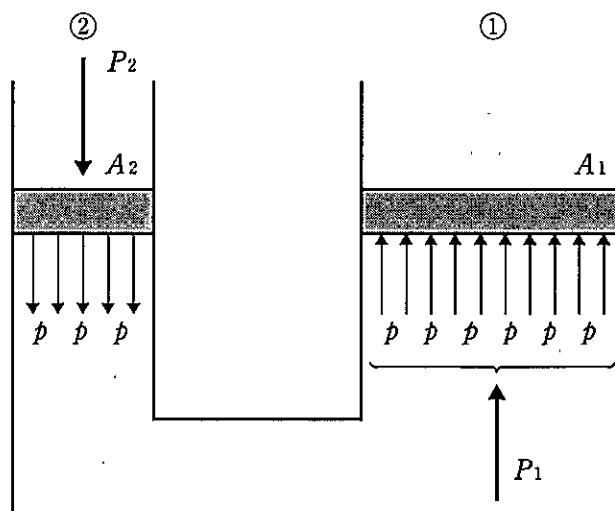
<条件>

- ① 10aあたり玄米100kgを収穫するために必要な窒素成分量は2.5kgとする。
 - ② 土や水からの天然供給量は、10aあたり窒素成分を6.5kgとする。
 - ③ イネに吸収される窒素の割合（吸収率）を40%とする。
 - ④ 硫酸の窒素成分含有率は21%とする。
- 4 樹木の害虫防除のため、希釈倍率750倍の薬剤水溶液を30L作るときに、必要な薬剤のmL数を求めなさい。

クケ mL

- 5 次の図の水圧機において、円筒の断面積をそれぞれ A_1 、 A_2 、円筒の全水圧をそれぞれ P_1 、 P_2 とする。①、②両円筒の断面直径をそれぞれ10cm、4cmとすれば、 $P_1 = 1$ kNの力を出させるためには、 P_2 に何Nの力を作用させればよいか求めなさい。なお、円周率は、3.14とする。

コサン N



水圧機

【選択問題 高等学校】

第5問 次の1・2の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 農業編 第1章 総説 第3節 農業科の目標である。[ア]～[カ]に該当する語句を、それぞれ下のa～dから一つずつ選びなさい。

農業科の目標は、次のとおりである。

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 農業の各分野について体系的・[ア]に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる[イ]を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や[ウ]に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

農業の見方・考え方を、「農業や農業関連産業に関する[エ]を、安定的な食料生産と環境保全及び[オ]等の視点で捉え、持続可能で創造的な農業や地域振興と関連付けること」としている。これは、農業や農業関連産業に関する学習を学校農場や実習施設などで実践的・体験的な学習活動を通して学び、食料生産や環境保全及び[オ]の現状を[カ]するとともに、持続可能で創造的な農業や地域振興の観点からこれからの農業のあるべき姿を見だし、地域農業や地域社会の課題解決へ向けた学習活動を進めていくことを示している。

[ア]

- a 具体的 b 科学的 c 複合的 d 系統的

[イ]

- a 遵法精神 b 規範意識 c 倫理観 d 責任感

[ウ]

- a 国土保全 b 社会貢献 c 環境創造 d 地域活動

[エ]

- a 事象 b 物事 c 経営 d 知識

オ

- a 地域経済 b グローバル化 c 資源活用 d 商品開発

カ

- a 認識 b 考慮 c 意識 d 協議

2 次の文は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 農業編 第3章 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い 第1節 指導計画の作成に当たっての配慮事項である。□キ～□コに該当する語句を、それぞれ下のa～dから一つずつ選びなさい。

(1) 略

(2) 農業に関する各学科においては、□キを原則として全ての生徒に履修させること。

(3) 農業に関する各学科においては、原則として農業科に属する科目に配当する総授業時数の10分の5以上を□クに配当すること。また、□クに当たっては、ホームプロジェクトを取り入れることもできること。

(4) 地域や□ケ，農業関連機関等との連携・交流を通じた実践的な学習活動や就業体験を積極的に取り入れるとともに，社会人講師を積極的に活用するなどの工夫に努めること。

(5) 障害のある生徒などについては，学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を□コ，組織的に行うこと。

キ

- a 「総合実習」及び「農業と情報」 b 「農業と環境」及び「課題研究」
c 「農業と環境」及び「農業と情報」 d 「課題研究」及び「総合実習」

ク

- a 探究的な学習 b 学校農場実習 c プロジェクト学習
d 実験・実習

ケ

- a 産業界 b 農業経営者 c 技術者 d 農業法人

コ

- a 継続的 b 有機的 c 計画的 d 教育的

【選択問題 特別支援学校】

第5問 次の1～4の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、令和3年6月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。文中の ～ に該当する語句を、それぞれ下の a～d から一つ選びなさい。

合理的配慮は、「障害者の権利に関する条約」第2条の定義において提唱された概念であり、その定義に照らし、我が国の学校教育においては、中央教育審議会初等中等教育分科会報告において、合理的配慮とは、「障害のある子どもが、他の子どもと に『教育を受ける権利』を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことであり、障害のある子供に対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に に必要とされるもの」であり、「学校の設置者及び学校に対して、体制面、財政面において、均衡を失した又は過度の を課さないもの」と定義されている。なお、障害者の権利に関する条約において、合理的配慮の否定は、障害を理由とする に含まれるとされていることに留意する必要がある。

a 平等 b 均等 c 対等 d 同等

a 習熟度別 b 学年別 c 課題別 d 個別

a 対応 b 負担 c 義務 d 責任

a 差別 b 区別 c 分離 d 偏見

2 次の表は、令和3年10月に文部科学省より示された「特別支援教育資料（令和2年度）」の「第1部 データ編」の表の一部である。表中の ・ に該当する語句を、それぞれ下の a～d から一つ選びなさい。

出典：「学校基本調査」（文部科学省）
※中等教育学校の特別支援学級はなし。

a 病弱・身体虚弱 b 自閉症・情緒障害 c 知的障害 d 言語障害

3 文部科学省の「学校教育法施行規則の一部を改正する省令等の公布について（通知）（平成28年12月9日）」にある平成30年4月1日より施行された「通級による指導」に関する内容に該当するものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 知的障害者を対象とする通級による指導の制度化
- b 情緒障害者を対象とする通級による指導の制度化
- c 幼稚園における通級による指導の制度化
- d 高等学校における通級による指導の制度化

- 4 平成29年4月告示の「特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領 第7章 自立活動」に記載されている自立活動の内容について、次の(1)～(6)の区分に該当する項目を、それぞれ下のa～cから一つ選びなさい。

(1) 健康の保持	<input type="text" value="ク"/>	(2) 心理的な安定	<input type="text" value="ケ"/>
(3) 人間関係の形成	<input type="text" value="コ"/>	(4) 環境の把握	<input type="text" value="サ"/>
(5) 身体の動き	<input type="text" value="シ"/>	(6) コミュニケーション	<input type="text" value="ス"/>

- a 身体各部の状態の理解と養護に関すること。
b 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること。
c 日常生活に必要な基本動作に関すること。

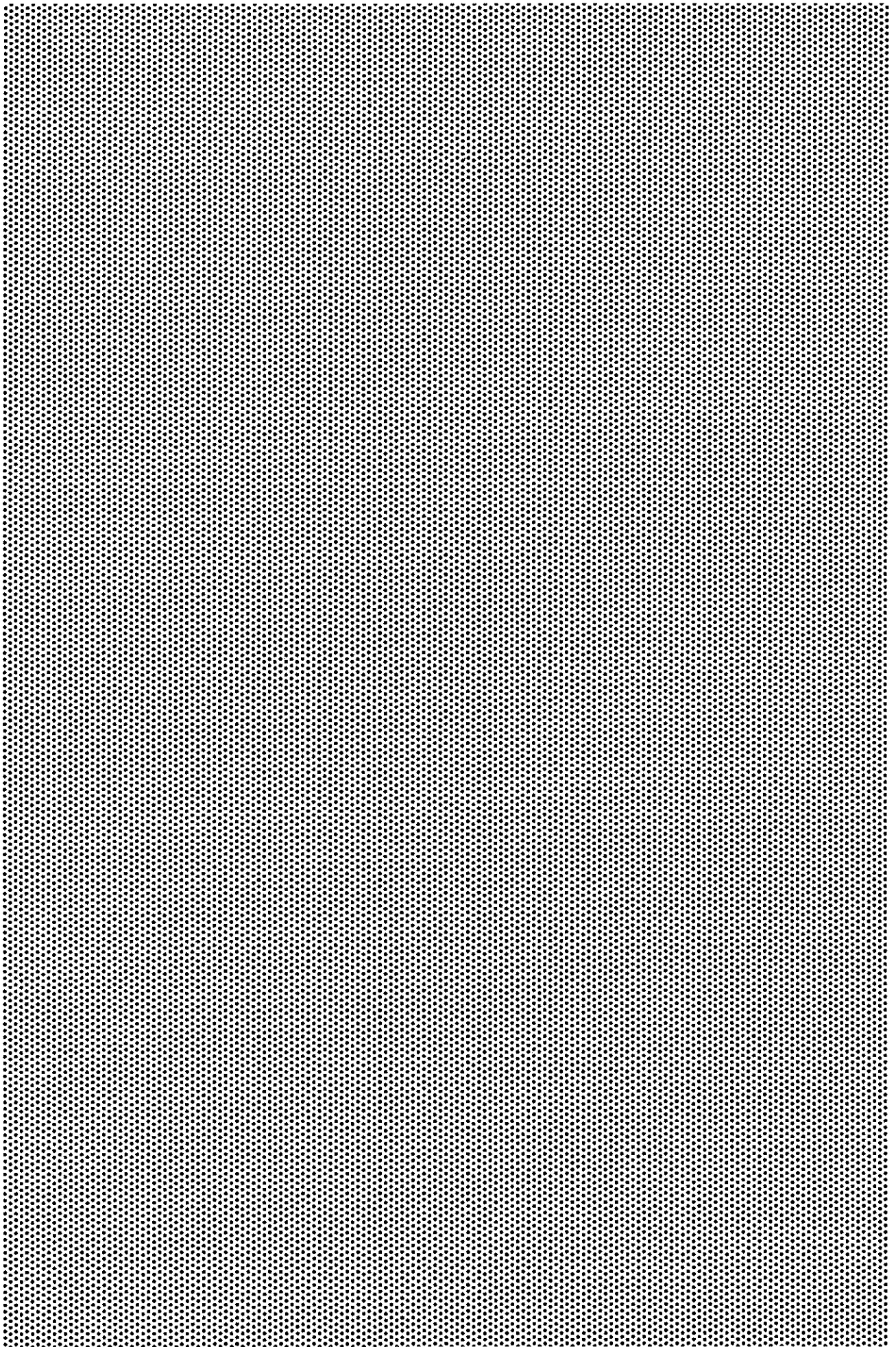
- a 状況の理解と変化への対応に関すること。
b 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること。
c 自己の理解と行動の調整に関すること。

- a 情緒の安定に関すること。
b 他者の意図や感情の理解に関すること。
c コミュニケーション手段の選択と活用に関すること。

- a 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること。
b 身体の移動能力に関すること。
c 感覚の補助及び代行手段の活用に関すること。

- a 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。
b 保有する感覚の活用に関すること。
c 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること。

- a 集団への参加の基礎に関すること。
b 言語の形成と活用に関すること。
c 健康状態の維持・改善に関すること。



<解答上の注意>

出題内容により解答方式が異なります。問題の **ア**、**イウ** などには、数字 (0~9)、小数点 (.), 符号 (-, ±), 又は文字 (a, b, c, d, e) が入ります。解答欄のア, イ, ウ, …のそれぞれが、これらのいずれかに対応します。下の (例1) ~ (例3) に従って解答欄をマークしてください。

(例1) **アイ** に 12 と答えたい場合

ア	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
イ	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±

(例2) **ウ** に b と答えたい場合

ウ	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(例3) **エオ**、**カキ** に 34.56 と答えたい場合

エ	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
オ	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
カ	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
キ	a	b	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 6 筆記審査 (専門教養) が終了した後、解答用紙 (マークシート) のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。

